

「主はぶどうの木、 私たちは枝」

ヨハネの福音書15章1～8節

1

わたしはまことのぶどうの木であり、わたしの父は農夫です。わたしの枝で実を結ばないものはみな、父がそれを取り除き、実を結ぶものはみな、もっと多く実を結ぶために、刈り込みをなします。あなたがたは、わたしがあなたがたに話したことばによって、もうきよいのです。わたしにとどまりなさい。わたしも、あなたがたの中にとどまります。枝がぶどうの木についていなければ、枝だけでは実を結ぶことができません。同様にあなたがたも、わたしにとどまっていなければ、実を結ぶことはできません。

ヨハネ15:1-4

2

わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。だれでも、もしわたしにとどまっていなければ、枝のように投げ捨てられて、枯れます。人々はそれを寄せ集めて火に投げ込むので、それは燃えてしまいます。

あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます。あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、わたしの父は栄光をお受けになるのです。15:5-8

3

まことのぶどうの木

- まこと＝本当のこと、本物
- すべての人を照らすそのまことの光が世に来ようとしていた。ヨハネ1:9
- その永遠のいのちとは、彼らが唯一のまことの神であるあなたと、あなたの遣わされたイエス・キリストとを知ることです。ヨハネ17:3
- 主のまことはくしきかな、、、おいしいなるは主のまことぞ、朝に夕にたえせず、みめぐみもてさえたもう。たたえまつらん、わが主を。2讃美歌191

4

まことのぶどうの木

- 本物でないものも非常に魅力的！
- 世をも、世にあるものをも、愛してはなりません。もしだれでも世を愛しているなら、その人のうちに御父を愛する愛はありません
- すべての世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢などは、御父から出たものではなく、この世から出たものだからです。世と世の欲は滅び去ります。しかし神のみこころを行う者は、いつまでもながれます。13ヨハネ2:15-17

5

父（農夫）の刈り込み

- まことのぶどうの木にとどまる枝は豊かな実を結ぶ
- 父の刈り込みがある。(ヨハネ10:10)
- 「痛そう」なイメージ、人生には痛い、辛いこともある。
- 神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。ローマ8:28

6

ぶどうの木と枝

- このたとえば、ぶどうの木の健全な姿。
- 神のもとに立ち返る(悔い改め、ルカ19:9)、回復した枝、その後はずっといっしょ
- 離れることは死を意味する

7

見習う(見習い)

- クリスマンは弟子＝見習い。見習いは見習う。
- それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」 マタイ28:19-20

8

何でも欲しいものを求めよ

- 何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます。 ヨハネ15:7
- あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、
- 何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるということ、これこそ神に対する私たちの確信です。 1ヨハネ5:14

9

自分の栄光のためではなく

- あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、わたしの父は栄光をお受けになるのです。 ヨハネ15:8
- しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容親切、善意、誠実、柔和、自制です。
ガラテヤ5:22-23
- このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。 マタイ5:16

10

とどまることをさまたげるもの

- 4つの土地(種まき)のたとえ マタイ13:3-23
- 悪魔、困難迫害にすぐつまずく、この世の心づかいと富の惑わし
- 聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。 2テモテ3:16-17
- 三位一体の神の働きによる成長と伝道

11

主はぶどうの木、私たちは枝

- そのつながりがいのち ヨハネ17:3
- そのつながりは生きた関係、生きる。
- みことばによって生まれ、成長し、良いわざに励み、良い人(弟子)となる。
- 三位一体の神といっしょに生きる。
- 神の栄光のために生きる！

12